

都立

大神山公園

OGAMIYAMA PARK

東京から太平洋を1,000km南下、洋上に浮かぶ小笠原諸島父島にある都立公園です。魅惑的なボニンブルーの海に臨むこの公園は、丘陵地の大神山地区と、二見港に面した平坦地である大村中央地区に分かれており、場所によってさまざまな自然と触れ合うことができます。

★ 大神山地区

父島の玄関口二見港のすぐ後ろに位置する大神山の山頂展望台からは、二見港と大村、清瀬、奥村の集落を始め、野羊山(やぎゅうざん)、洲崎、夜明山、旭山、三日月山、兄島を見渡すことができます。また園路を散策すると、小笠原固有の植物を観察することもできます。近年大神山公園は固有種の植栽もされており、オオハマギキョウ、オオハマボスを始め、希少植物のアサヒエビネの姿も見ることができます。夜には天然記念物のオガサワラオオコウモリが食事のため飛来してきます。

★ 大村中央地区

海水浴で賑わう大村海岸を中心にお祭り広場、ビジターセンター、コミュニティ広場等があります。お祭り広場では年間を通してイベント等が数多く開催されます。特に夏季のサマーフェスティバルは観光客も交え毎年盛り上がるイベントとなります。大村海岸では日本一早い海開きが毎年元旦に行われます。小高い丘に佇む休憩舎は通称「ゲゲケハウス」と呼ばれ、人気スポットとなっています。



都立

大神山公園

OGAMIYAMA PARK



メイン展望台

父島の市街地や二見湾、稜線部が一望できる、眺めの良い展望台です。



パノラマ展望台

大神山公園最高峰の展望台です。南島や兄島等の属島も望め、眼下にあるサンゴの群生も見ることができます。



冒険遊戯広場

大神山地区にある遊戯広場です。大すべり台が島の子どもたちに大人気です。



ヒメツバキの谷

歩きやすい木道の園路です。固有種のヒメツバキやコブガシのほか、広域分布種のシマモクセイなどを植栽しています。



ヒメツバキ

島名：ローズード 花期：初夏
小笠原村の花。大神山にも数多くあり花期にはその可愛らしい姿を見ることができます。



タコノキ

小笠原村の木。幹から無数に伸びる気根がタコの足のように見えることが名前の由来です。



コミュニティ広場

港のすぐ側にあり、ペリー来島の碑、旧おがさわら丸の鐘などがあります。



展望休憩広場

通称ゲゲゲハウスと呼ばれる大村中央地区の人気休憩広場です。連日多くの人で賑わっています。



大村海岸(前浜)

市街地に近く、多くの島民や観光客が手軽に泳げる海岸。日本一早い海開きもあります。



お祭り広場

野外ステージがあり、音楽祭に盆踊り、年越しカウントダウンなど、さまざまなイベントが行われる広場です。また、渡り鳥などの野鳥の観察もできます。



小笠原ビジターセンター

小笠原諸島の豊かな自然や歴史文化をさまざまな展示やガイドウォーク、各種プログラムを通して紹介している施設です。



児童遊戯広場

大村中央地区にある遊戯広場です。平成20年にリニューアルし、毎日大勢の親子連れが利用しています。

アオウミガメ

毎年夏には、産卵のために小笠原に戻ってくる親亀や、孵化したての子亀に遭遇できるかも!?



■当公園に関すること

大神山公園サービスセンター TEL:04998-2-7170

※8時00分～17時30分（12時00分～13時30分 休憩）

大神山公園

検索

